

○自由意見まとめ

関連する事業 (計画番号)	件数	内容
1 子育て及び 家庭教育情報 の提供	18	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを見て、いろいろなサービスがあるのに、全く知らなかったのだと思いました。もっと利用させていただきます。積極的にPRも行ってほしいです。 ・「子育てサイト」は、以前よりはスッキリして見やすいとは思いますが、ただ、既存の情報を並べただけで最新のイベントなどわからず、「ママフレ」は他市と共通のフォーマットに名前だけ差替えただけに思える。しかも、この2つが全くリンクしていないし、2つある意味もわからないし、流山市はせっかくいろいろ子育て世代向けのイベントや支援センターのイベントなどあると思うが、それは一般と同じ「イベント」のところに行くとか、他市(松戸市など)の子育て支援サイトと比べて見たいと思わない。「子育て支援施設マップ」は良いと思いました。 ・利用できる施策は利用したいと思っていますが、それを知る術がないのが現状です。働くママたちは、情報源に限られるので、保育園等を通じて、サービスの紹介があると嬉しいです。また、登録制のメルマガやラインでのリアルタイムでの情報がもらえると非常に便利だと思います。図書館などだけにポスターがあっても見る機会に限られますので。 ・子どもイベントカレンダーを制作し、自治会に配布する。 ・これからも市民が情報を得やすい発信の仕方を考え、取り入れ、改善してってください。(最寄り駅に広報誌が置いてあると、すぐに手に取れるし、目につきますので、ありがたいです。) ・流山市は確かに子育てしやすい環境です。ただ、私は知っているし、活用していますが、まだ知らないで悩んでいる方も多いと思います。一人で悩んで、声を発せず、辛い状況に陥ってしまう方々のためにも、もっと知ってもらえるように発信してってください。素晴らしい事をしていても、知ってもらわないと使ってもらえません。 ・積極的に情報を集める気持ちがある人はわかるかもしれないが、新聞を取っていない、公民館や出張所にも行かない人など、流山の広報ながれやまを読む機会が無い人は全く情報がわからないと思う。子育てに関して、検診の時など、プリントを配るとか自治会の回覧板などに広報をまわしてもらうなどした方が良いのでは。 ・児童デイつばさは実際に利用させてもらっているのですが、この点については大変助かっている。人口が増えると、こういった施設利用者も増えると思うので、沢山発信すれば良いものではないけれども、もっと身近で使用しやすい情報発信(不安にならないようなアピール)をすれば良いのではと感じる。 ・乳幼児を対象とした支援は充実して来たと思うが、小学生以降の支援の状況がよくわからず不安。小学校や学童クラブに関する情報提供をもっと増やしてもらいたい。
2 子育て支援総 合窓口事業	2	<ul style="list-style-type: none"> ・あんしん相談は1か所だけで利用しづらい。
8 保育所	43	<ul style="list-style-type: none"> ・2~3年後までに、もっと園を増やしてください。人口が増えるばかりに、子供も増え、昔から住んでいる人間には、新しい人たちのために、園に入れなくなっています。 ・子供の増加(世帯の増加)に対して、保育園のキャパが追い付いていない。民間に金を出して、丸投げではなく、公立で巨大な保育園を流山市が自前で作ってほしい。 ・待機児童の改善について早期解決を期待します。保育園が決まらなると仕事が探せない。審査基準を変更してほしい。 ・保育園に入園希望ですが、流山市は入園が厳しいとうわさで聞いており、不安です。何園も見学に行きましたが、赤ちゃんを連れての見学はとても大変でした。 ・兄弟姉妹がいても、同じ園には入れない。安心して子育てや仕事ができない。保育園に入ることを優先させるあまり0歳児の入園をさせたくなくてもさせている人がたくさんいる。 ・保育園も待機児童が多く、もっと保育施設を充実させてから、「子育てするなら〜」と言ってほしいです。また、公立保育園をもっときれいに整備してほしいです。建物が古く、預けるのが心配です。0~1歳児が2階で保育されているのは、災害時に安全に避難できるのか、本当に心配になります。公立なら、しっかりしてほしいです。 ・保育所は、毎年、新設のところが増えてきていますが、各々の保育所によって、質が違いすぎます。役所が介入できないというの、おかしな話だと思います。 ・保育園の入園基準に親の収入を見ないのは経済支援の観点がないことの現れだと思う。特に保育園入園について情報提供を全くいただけず不満である。 ・保育所も幼稚園のように、体操や英語、音楽など専門の外部講師が定期的に来ていただけたら、働くママも安心して小学校に入学させられると思います。幼稚園ママのように、習い事をさせてあげられる時間が作れないので。 ・保育所に無事に入所できたので、とても感謝しています。その際、相談にも親切に乗ってくださいました。
9 送迎保育ス テーション	4	<ul style="list-style-type: none"> ・送迎保育ステーションですが、誰でも利用できるわけではないのが、やや残念(年齢制限など) ・保育園のステーションのことは、他に先駆けて取り組み、利用者からは随分、感謝されていることだろうと思います。(自分の通わせていた保育園は駅から遠く、開園時間も早かったので、迎え時間が毎日大変でした。卒園した頃に、ステーションの開始があったようで良かったと思っていました。)
10 子育て支援 センター	20	<ul style="list-style-type: none"> ・支援センターは土日が休みで時間も限られているので、遊ばせる場所に困る。(松戸のほっとルームみたいな場所が流山にもあればと思います。) ・保育園ではなく、専門の子育て支援センターを充実させてほしい。 ・公園は多いが、保育園以外の屋内での遊ぶ場所がない。雨の日にも遊びに行ける場所がない。 ・毎日開放していて0歳児がいつでも遊べる子育て広場(できたら、毎日スタッフさんがいて受付や少し面倒をみってくれる)、他の同じような0歳を育てている人との交流もしたいので、そういう施設を駅前に作ってほしいです。 ・支援センターも駅前の人気が高いものは予約が全く取れず、顔ぶれも同じで新しい顔はなかなか入っていけない。全ての予約が電話で不便さを感じます。ネットでの予約ができるようにしてほしい。 ・出産後、家にこもっててつらかったのですが、しばらくして支援センターの存在を知り、楽になりました。妊婦から来てもいいという所もあるので、母親学級で案内してもらえれば行く機会、知る機会が増えます。 ・支援センターの数も増やしてくれていると思いますが、月齢に関係なく、保育士さんが毎日居て気軽に遊びに行ける相談できる施設・子育てサロンが欲しいです。私が前に住んでいたところにはあって、そこに行くとかたくさんのママと保育士さん数人が居て、すごく良かったです。もっと数を増やすだけでなく、きちんと親と子に喜ばれる支援センターとして機能しているか、確認した方が良いと思います。 ・「支援センター」に、たくさん助けられました。その園によって、カラーが全く違っており、つまりは園によって負担も全然違っていったのではないかと思います。
12 幼保一元化	3	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども園を作ってほしいです。幼稚園や保育園がたくさんあるのに、流山市はなぜ無いのか、とってしまいます。強く希望しています。
14 児童館・児 童センター	14	<ul style="list-style-type: none"> ・南流山小学校近郊に住宅が増え、ファミリー層をターゲットにしているのであれば、児童館や図書館などが近場に出来ると思います。 ・児童センターについては、とても満足しています。施設も職員の方々もとても良く感謝しています。お昼を食べられるようになり、とても助かっています。 ・おおたかの森地区に、小学生用の児童館を作ってほしいです。

15	学童クラブ施設	36	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校に入ってから学童保育のお迎えが間に合うかが心配です。学童の延長や、駅前保育ステーション等を検討いただけませんか。 ・学童の整備。保育園時代は、子どもに配慮した環境になっているが、卒園するといきなり不十分な環境になる。公設学童の整備と民間学童への補助をお願いしたい。子供が学童を嫌がり、家で留守番をする子が増えるのも、共働きが多い地域の安全面で問題と思う。 ・朝も学童をやってほしい。出勤時間に間に合わない。 ・池袋のスキップのような学童を作ってほしい。高学年や夏休み等にいる居場所を作ってほしい。働く親の一番の悩みで、いつも親の間で4～6年の放課後と夏休みをどうしたら良いか話している。 ・高齢者のボランティア等を活かしてほしい。高齢者については将棋、囲碁、オセロ、書道、たこあげ、かるた等学童で教えて欲しい。学童に付き添う大人を高齢者ボランティア等で増やしてほしい。学童での上の学年の子からのいじめを危惧して入れたくないという人が多いです。最近のいじめは陰湿なので、大人の目の方が多い方が良い。 ・学童は部屋が狭すぎること、空調が悪いこと、その他、お弁当に対する衛生面など、子供にとって良い環境とは決して言えないと思います。安心して預けることができません。指導員の方々は良く対応して下さい、良い方たちでした。もう少し、学童に予算をかけることはできないのでしょうか。立派なものはいらないのですが、最低限の室内の温度、湿度が調整出来、人数に見合った広さの部屋が必要と強く思います。 ・子どもの安全を考えると共働き家庭(特にフルタイム)の子供達は、小学校6年生まで学童保育の受け入れをぜひともお願いしたい。市の学童が受け入れできない(対策が示されない)のであれば、民間学童の保育料支援が絶対必要。 ・学童保育を利用しています。学童の先生方にとっても良くしていただいております。現在、3年生までしか入ることができません。4年生以降も利用できるようにならないのでしょうか。夏休みの夜に、学童に在籍していた子供が1人公園にいたりします。犯罪に巻き込まれないか等、端から見ても心配になってしまいます。
16	療育施設	14	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援をつばさ学園に通っていますが、施設の小ささや不便さをとても感じています。松戸市、柏市では、小児科、眼科、整形外科など、発達センターで診てもらえます。改修工事が行われましたが、こういった施設は入るところか、規模は小さなまま。障害児をつれ、長時間病院で待つ辛さをご存知ないと思いますが、普通の子の何倍も大変で、病院に連れていけず、悩んでいる友達も多いです。障害児ばかり増えては困るとの市長のお考えなのでしょうか。同じ子供です。おたかの森小中学校のように、お金を使いすぎている感がある中、不平等だと思ってしまいます。子供(支援を必要とする)が増えています。どうか、この声、届きますように。 ・発達障害のある子でも支援してくれる、幼稚園などの受け入れ可能な施設を増やしてほしいです。 ・障害児には、他市より遅れを感じる。病院の先生と療育施設が一緒の「子ども発達センター」が無いため、検査や作業療法、理学療法、摂食指導なども他市で受けなくてはならない。障害児の人口も増えているため、つばさ学園の施設の充実と待機児童が無いようにしてほしい。 ・児童デイを利用して頂いておりますが、先生方の対応がとても素晴らしいと思います。並行通園している幼稚園の先生とも連携を上手く取ってもらえ、大変感謝しています。
19	赤ちゃんほっとスペース	3	<ul style="list-style-type: none"> ・児童センターと育児支援センターのほとんどに、ベビーキーパー付きのトイレがないことが不満です。また、パパの育児参加を促すためにも、児童センターや支援センターに授乳室または、授乳スペースを確保してほしいです。(女性も男性も気兼ねなく過ごすために必要です。)おたかの森S. C. のベビー休憩室には何度も助けられました。そこまで、立派でなくても商業以外の施設にも授乳室や離乳食を与えるスペースが増えると有り難いです。
20	ファミリーサポートセンター	9	<ul style="list-style-type: none"> ・ファミリーサポートをたくさん利用させて頂き、大変助かりました。おたかの森にも分室が出来、ますます便利になると思います。 ・ファミサポについては登録してみたいと思いつつ、情報があまり入ってこないの、そのまま未登録のままです。 ・ファミリーサポートセンターを利用しています。最初に相談に伺った時、非常に良い対応をしていただきました。また、提供会員の方も非常に親切で、子供にとっても良い影響を与えてくださっていると感じています。一方、提供会員の方が相対的に少ないようです。増えれば、支援策として、さらに有効と考えます。
21	子育てグループの支援	2	<ul style="list-style-type: none"> ・退職した保育士や里親たちの有効活用を考えてください。アレルギーのある子を安心して、一時預かりのできる人たちです。ネットワークを作ると良いです。 ・以前住んでいた市では、NPO法人が多くあり、毎週決まった日に子どもを預けることができ、幼稚園に行く前のプレのような感じで使用していて、とても良かったです。
23	児童手当	1	<ul style="list-style-type: none"> ・児童手当の拡充があれば、とても助かります。
26	子ども医療費の助成	17	<ul style="list-style-type: none"> ・子ども医療費の無料化。18歳までに拡充してほしい。 ・医療費の助成等は満足していますが、インフルエンザ、予防接種、おたふく等の予防接種にもせめて助成金として、何%かを出してもらいたい。病院、クリニックによって金額は違うので、一律2,000円、残りは自己負担等、対策を考えてほしい。他市では、子どものインフルエンザ予防接種は市が助成してくれているようなので、新しい市民を増やす前に、今いる子どもを育てている家庭にもしっかり目を向けてほしいです。2回接種や3人子どもがいる家庭は受けられないという声を耳にします。 ・眼鏡の助成対象年齢をもっと上げて欲しい。(少なくともコンタクトが出来るようになるくらいまで。中学生まで)
29	保育所保育料負担の適正化	6	<ul style="list-style-type: none"> ・保育料が他の自治体に比べて高すぎる。その割に特別サービスが高い基準とは感じられない。さらに値上げをするのであれば、値上げ分は、保育士の給与に全て反映すべき。 ・保育料の算定方法に疑問がある。具体的には、第二子と第一子が同時に保育園に通っている場合、第二子の保育料が半額となるが、これは、第一子と第二子の年齢が近接している保護者を特別に有利に扱うものである。子供が20歳になるまでに要する総教育費という点でみると、このような有利な扱いをする合理性は考えられないし、市が、第一子と第二子の年齢を近づけることを推奨しているように見え、家族の在り方に余計な口出しをしているように思える。第一子が保育園に在園しているか否かにかかわらず、第二子は半額とするなど、合理的な制度にすべきである。
31	公・私立幼稚園児への就園補助等	2	<ul style="list-style-type: none"> ・私立幼稚園補助金の上限を緩和してほしいです。 ・幼稚園の補助金ですが、第三子の場合、全員満額補助してほしいです。「上の子が小3まで」より、それ以上の学年の方がお金がかかります。
35	母子健康教育	4	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週通える母子教室みたいなものと助かります。休日にも講座等を多くしてほしい。 ・市のハローベビーや離乳食教室はとても良かったです。
36	乳幼児健康診査	2	<ul style="list-style-type: none"> ・健診は待ち時間が長い。 ・1歳半健診が平日にしかないことが不満。働いている親への考慮をしていただきたい。
37	母子健康相談	3	<ul style="list-style-type: none"> ・困ったときに相談できる窓口が明確でないの、たらいまわしにされる。保育園も大切だけど、もっと根本的な育児相談できる場所を増やしてほしい。 ・保健師の方に、体調のことを相談していたが、手が回らないのか、途中から連絡が来なくなった。それまでも連絡をずっとしていたのに、来ないことも何度かあった。実家から離れて子育てをしていると心細く感じることも多い中で、そのことはすごく傷ついた。
39	健診後のフォロー体制づくり	1	<ul style="list-style-type: none"> ・1歳健診の際に保健師の方に言葉の遅れについて、相談したところ、「2歳になったらこちらからお電話をしますね。」と言われたのですが、連絡が来ず、自分で言葉の相談室へ連絡し、現在に至ります。保健師の方を信用していただけにとてもショックでした。下の子の1歳半健診もありますが、不安に感じています。市の方できちんと指導して頂きたいです。
40	予防接種	4	<ul style="list-style-type: none"> ・以前住んでいたところ(都内23区)では、予防接種の受付票を接種直前に郵送してくれていたが、流山市では一斉に渡されるため、その都度送ってもらう方が忘れることなく助かります。 ・予防接種(任意)の補助が無いのが残念。

41	養育支援訪問事業・産褥期ヘルパーの情報提供	1	・松戸市、我孫子市にあるような産後入院ができる病院、助産施設の設置と、そのための経済支援があってほしい。産後ドゥーラ利用に対する経済支援があってほしい。親族のサポートが受けられない家族の出産、子育てがとても厳しい自治体であると感じています。産後の支援や保育園入園の優遇などあっても良いのではないのでしょうか。
42	食に関する講座・体験学習	1	・食育の推進の体験学習や育児への父親の参加しやすい環境づくりは、何をしているのかわかりません。
44	乳幼児の食生活指導	1	・離乳食のもぐもぐ教室は参加して良かったです。離乳食のイメージができ、スムーズに進められています。
49	救急医療体制の充実	21	・小児科が少なく思います。子供が増えていくと、それだけ病気になる子も多いと思います。病院(小児が入院できる施設)も少ないし、医者も少ないので、もっと充実してくれると待ち時間も少なくて、ママには助かると思います。 ・小児科の夜間診療の拡充、土日診療拡充。マンション誘致だけでなく、病院、医院の誘致をお願いします。 ・里帰り出産をする人が減っているのに、夜間の産院への「足」が無いことに問題を感じている。近郊のタクシー会社と出産タクシーなどの協定を結び、安心して出産できる体制づくりに取り組んでいる。そもそも、市外での出産が多く、徒歩や公共交通機関が無い時間帯の出産の足が身内だのみ、夫だのみになっていて、長時間労働の夫は帰ってこない現状があり、一刻を争う出産の場合、大変危険である。
52	相談・カウンセリング	2	・学校の先生の生徒への対応が古く、子供達に対応できていないと思います。子供達のいじめ、精神的不安定、考え方。子供達が親以外に心が開けて相談できる相手になってくれる先生を育てて欲しい。 ・教育支援センターを利用している友人から、宿泊での活動や様々な活動を行っている聞き、市で取り組んで(無料で) やってもらえるのは助かるだろうなと思いました。ただ、一般の人は知らないと思うので、学校へ行きづらい子供とその親に、もっと広く認知されれば良いと思います。
56	心の教育	1	・人の命の尊さや自分の行動に責任を持てる教育をお願いします。
61	世代間交流	1	・流山市内の子どもの分布の差が大きくなりつつあると感じる。北部地区は、高齢化も進んでいて、家屋も古いものも多く、空き家もあるので、活用できると良いと思う。高齢者で活躍できる人も多いと思うので、子供と交流をもっと持ち、互いに協力し合える地域ができると良いと思う。子供達も大人を助ける意識を持ってもらう(災害など)。
66	私立幼稚園への支援	10	・幼稚園を増やしてほしい。 ・ここ数年で、近隣に5～6か所保育園が建てられました。共働き、女性が子供を育てながら安心して働ける環境を推進していくことは、流山市のキャッチフレーズの通りかもしれませんし、他の地域から比べると、本当に幸せかもしれません。でも、教育機関のひとつである幼稚園がひとつも増えないままで良いのでしょうか。私も仕事を続けていますが、幼稚園の延長保育で何とかやっています。保育園が必要ではないとは全く思っていない。でも、本当に地元で根付いた環境、新しい人々を受け入れるのであれば、人口の増加と共に、目の前のことに流されるのではなく、本当の幼児教育を考えて頂きたいと思います。
68	子育てサロン	3	・ひだまりサロンやさくらんぼルームを利用しています。無料で参加できて良いです。なここのイベントも、多くの知り合いができ、流山市に住んで良かったと感じています。
81	歩道の整備	5	・おおたかの森駅周辺の工事現場が多く、通学路以外の(特に学習塾の多い所)子どもの交通安全の確保の充実。
82	公共施設の整備	3	・公共のトイレ(公園や市施設)の整備を希望します。清潔に、子連れでも利用しやすく、数が増えると助かります。 ・江戸川台小学校のトイレの改修工事(和式→洋式)を実現してほしいです。
83	公園の整備・充実	36	・公園はたくさんあるが、公園の遊具ももう少し充実していると助かります。(子どもの人数に対して遊具が少ない) ・南流山の公園はキレイだと思います。楽しい遊具もあり、素晴らしいと思っております。 ・大きな公園や親子でお弁当を食べられるところ(天気の悪い時も利用可)がもっとあるといいと思う。 ・南口公園はあるものの、小さな砂場や遊具のある公園が少なく、小さな子供を遊ばせられる場所は少ない。駅前広場や南口公園は園庭のない保育園児の遊び場になっていて、遊ばせる場所が少ない。もっと「子どもに良い環境」にしてほしい。 ・上の子が幼稚園帰りに公園に行くことがあるのですが、下の子も真似してアスレチックを使用してしまうため、他の子たちとぶつかる事が多いので、小さい子向けの遊具も設備してくれると良いと思いました。 ・もっと公園の充実を図ってほしいです。他市の総合運動公園を見てみてください。子供達が集まり、元気よく遊ぶ公園は大切です。流山の名物になるような公園を作ってください。 ・2歳の子供を連れて近くの公園に行ったら、驚いたことに、カチカチに固まった土が入っている砂場でした。他市では、公園に管理している電話が書いてあり、公園にガラスの破片があり、電話をかけると、すぐに来て、砂をふるいにかけて、掃除をしてくれました。いつもフカフカの砂場です。公園はお金のかからない、子供とママの社交場です。子供もたくさんお友達ができて、当時の私も大変助かりました。
86	防犯対策の充実	4	・地域の防犯ネットワークの強化はもっと市が主導して行うべき。パトロールなど、もう少し市全体で組織を統合したりして、密な情報共有をしたり、ムダを無くしたり。 ・防犯メールに登録しているので、不審者情報などが送られてきますが、帰宅した子供に聞いてみると、ほとんどの場合、「知らない」と答えます。緊迫した情報もあるので、帰りの会などで担任から話をされて、子供は情報を得て、下校するのが当然、とっていました。
87	防犯灯の整備	1	・防犯灯は柏と比較しても少ないです。増設してください。
89	通学区域内の交通安全施設整備	3	・流山街道を通学に使う子供達が危ないです。せまい歩道を歩いていますが、ガードレール等がありません。まだ、私の子どもは保育所なので一人で歩くことはありませんが、見ていて不安になります。最近、車が児童の列に突っ込む事故のニュースも多いですし、ガードレール等の設置をお願いしたいです。通学路の整備をきちんとしてほしい。街灯をLEDに交換したら、街灯の下は明るくもあたりは暗く、冬は子どもの帰宅時間が真っ暗で防犯上、危ないです。
91	チャイルドシートの貸出	3	・チャイルドシートは、母親学級や母子手帳をもらう時などで、事前に情報を知る場がなければ先に買ってしまうので意味が無い。市のHPを見る人ばかりではないので、妊婦が必ず来る場で伝えるべき。 ・チャイルドシートが足りていないと思います。
105	育児への父親の参加	1	・パパが尻込みしやすいので、出席しやすいようなポスター等があると良いです。
106	延長保育	1	・延長保育がもう少し長くなれば良い(都内勤務だとギリギリ)
108	一時保育	12	・一時保育は、少なくても、常に満席で取りづらい。もっと気軽に預けられる場所が欲しい(保育園ではなく) ・一時保育も、虐待防止になると思うのですが、利用までのハードルが多く、準備する品数も多く、すごく利用しづらいです。 ・未就園児の一時預かりサービスをもっと充実させてほしい。保育園のサービスを利用したくて登録しに行ったとき、実際はパートなど働いている方ほとんど枠が埋まってしまい、リフレッシュ目的の利用は難しいと言われました。松戸市のほっとする一むのような気軽に預けられるシステムがあるといいなと思います。 ・子育てを売りにするのなら、市役所内にキッズスペースを設けてはどうですか。子供関係で市役所に行くと手続きに時間がかかり、飽きてしまい、子供が走り回ってしまう。そのたびに、係の人が相手をしてくれているので助かっています。靴をぬいで座れるスペースやテレビ(アニメ等)があれば、市役所の方の負担も減るのでは。転入前の市にはキッズスペースがありました。
110	病児・病後児保育	5	・病児保育、病後児保育を充実させてほしいです。

112	障害児保育	4	<ul style="list-style-type: none"> ・障害のある子供への取り組みがまだまだ足りないと感じています。預けることのできる保育園も少ないです。子供に障害があっても、働いている親はいます。これから、学童でも困ると思っています。多様な子育てに対応して欲しいと思います。 ・障害児が通園できる施設が少ない。柏市や松戸市と比べると遅れていると思う。
122	就学相談・指導	1	<ul style="list-style-type: none"> ・インクルージブ教育を本気で推進していくのであれば、教育現場の従事者に、専門の人間をもっと入れて欲しい。いきなりは無理なのであれば、支援学校へ出向き、ある程度の期間研修して頂き、障害への理解、スキル、レベルアップに努めて頂きたい。
125	特別支援教育推進	8	<ul style="list-style-type: none"> ・肢体不自由の学校が近づくにつれ、流山に特別支援学校を作ってほしい。それが難しいなら、もっとサービスの充実をしてほしい。医療ケアを必要とする子どもたちが通学に時間がかかっています。小規模でいいので学校を作ってほしい。松戸、柏、流山が連携をとって、特別支援学校を。 ・療育施設以外での教育環境は障害のある子どもにとって、まだまだ厳しいものを感じる。地域でどの子ども健やかに育つために特別支援教育の充実(統合保育や小中学校の教職員に専門性)を期待する。 ・流山市内の小中学校に通っている子どもと障害のある子どもが通っている学校(柏特別支援学校)との環境の違いが大きいと思います。市内の小中学校は過密化になると新設校が出来ている中、柏特別支援学校では老朽化が進む中、過密化も増す一方です。流山市内の特別支援学校の新設を切に願います。
子育て施策全般		87	<ul style="list-style-type: none"> ・「母になるなら流山」という文句にひかれて、流山市に引越してきたが、子育てが他の市よりしやすいと感じたことは一度もない。待機児童が千葉でワースト3に入るくらいなのに、未だに、「母になるなら流山」と掲げている。ちゃんと受け入れ態勢が整うまで、取り下げてほしい。 ・「子育てをするなら流山市」を感じられるような優しいまちづくりをお願いします。 ・「健全児中心、優先で、障害児は後回し」という感じを強く受けます。うたい文句、「母になるなら流山市」ばかりで実際に育てやすいとは思いません。また、経済的支援も高所得者にばかり負担が来ており不平等です。本当に困っている人を助けることが支援ではないでしょうか。 ・母になるなら流山と言うのは良いけれど、学校などは教室も足りない地域もあるのに、どんどん新しい人たちを増やしているのは何のためなのかわからない。 ・子育てしやすい街として、送迎保育ステーションなど、利用者を考えた取り組みは素晴らしいと思います。保護者の要望だけでなく、子供達の声なき声に耳を傾けて、施設の整備、施設の利用の仕方なども見直していただけたらと思います。 ・私は生まれてから流山市民で、地元大好きです。より良い街づくりができればと思います。 ・発達障害などの障害児なども増えているのに、つばさ学園やデイつばさは定員いっぱい入れない子もいる。子供が増えれば、障害児だって増えるのに、幼稚園も保育園も断られる。おおたかの森ばかり、教育環境、子育て支援に力を入れないで、南部地区や東部地区ももう少し考えてほしい。できるなら、もう母になるなら、と人を呼ぶのは終わりにしてほしい。小学校も中学校も何年後かには、教室がたりなくなると聞いている。障害児のこともしっかり考えてください。 ・おおたかの森センターの子ども図書館やキックマンアリーナなど、近年できた施設の様子を見れば、流山市の子育て支援に対する取り組み姿勢がいかに甘いか良くわかる。子育て支援を充実させようと頑張っている子育て支援センターや児童センター、NPO団体、市民活動団体などもあるが、それらを市がバックアップして、ソフト面が充実した街となるように図りつつ、これから作る施設については十分な広さと設備を整えるよう市民の意見を積極的に聞き、「母になるなら 父になるなら流山」に恥じない街づくりをしていただきたい。 ・おおたかの森の方の開発による人口の流入によって、税金・子育ての対策が、ひっかきまわされているように感じます。もっと、元々いる人たちの生活も考慮して、土地の利用(緑の減少等)、公園の充実等、一度立ち止まって、じっくり再考してはどうか。‘新しく、新しく’ばかりではなく、古い校舎で使えるものの再利用、そちらにバスで通学する等、提案できることはあるはず。 ・「子育てするなら流山」というキャッチフレーズで、若い世代を集めるのは良いことですが、増えすぎている人口に対して、対策が追い付いていないのに、キャッチフレーズや宣伝ばかりして、いまだに増やそうとするのは止めてほしい。もう十分に人は増えているので、これ以上増やすことよりも、今、増えすぎた人口に対しての対策に力を入れてほしいです。もちろん、他の市などより、どんどん保育園などをつくっているのは知っています。今後、小学校、中学校が足りなくなるのではと心配です。小学校を増やす計画もあるようですが、さらにマンションなどを作って本当に今後が心配です。 ・子育て世帯を一気に呼び込み過ぎ。せつかくわずかに残っている緑が、ハコモノ建設でどんどん失われてしまう。それでも、保育所や学童が追い付かない。これでは、外から流山を選んで住んでくれた人たちにも申し訳ないし、ずっと住んでいる者としても環境が悪くなり、息苦しくなる。流山のいいところをこれ以上無くさないでください。小学校も教室や先生が足りません。 ・支援は多様であるが、保育園、小学校の面では、量は増えているが、もっと質を重視してもらいたい。 ・柏市で出産し、子育てサークル等を利用し大変満足していました。流山市は「母になるなら流山」とうたっているだけあって、サービスや子育て支援施策が充実しているのだからと期待していたら、まずは保育園に入園できない、働けないという問題に直面しました。子供に持病があり(食物アレルギー)、保育園の見学に行っただけで入園を拒否される。食物アレルギーや感染予防対策などが個々の保育園に頼りきりで、市としてのバックアップ体制がない。相談窓口がない。人口増に施策が全く追い付いていない。この先、流山で子育てしていくのに、不安だらけです。でも、こうやって、アンケートをとってくださり、市民が実際にどう感じているのか、耳を傾けてくださったことに感謝します。これからの流山市に期待します。 ・子育て支援施策について、保育所のサービス数などは充実してきて、働くママたちの環境は良くなったかもしれないが、それ以外、どこが子育てしやすい街なのかわからない。子ども達に直接関わることで環境を整えてほしいです。市内の小学校の格差があって、1学年1クラスのところもあれば、6~8クラスもある学校があり、平等にきちんとした教育を受けられるのが大変心配です。生徒数が多い学校は何かしらの対応をすべきだと強く思います。これからは、働くママの環境ではなく、子どもが健やかに楽しく学べる環境作りを力注いでほしいです。
地域格差		25	<ul style="list-style-type: none"> ・おおたかの森地区ばかり力を入れていて、東深井や江戸川台は、建物も古いまま、遊ぶところも少ない。ママたちが集まれる場所がない。北部地区にも、力を入れてほしいです。 ・おおたかの森駅周辺は、子育て世代の転入者の人口が増加していることは大きいですが、ただ、その他の流山市全体を見ると、格差があるように感じています。松ヶ丘地域は子どもが少ないですし、全体のバランスがもっと良くなると思います。 ・とにかく財源の不足を感じます。おおたかの森、セントラルパークなど、一部の地域は優遇されていますが、他に置き去りかのように子育て支援の行き届いていない地域があるにもかかわらず、子育て都市は名乗れないのでは。 ・いろいろとやってくれるとは思いますが、地区に偏りがありすぎるのでは。子供が少ないからこそ、充実させてもらいたいものがたくさんあるが、結局、人の多いところばかりへの対策しかされていない。全地区で平等な取り組みをしてほしいです。
学校		20	<ul style="list-style-type: none"> ・おおたかの森小学校の1学年の人数が多いと聞くので、一人一人にきめ細かい教育が出来るのか不安。小学校の送り迎えを集団で大人付きにしてもらいたい。 ・おおたかの森地区(小山小、おおたかの森小)の児童の急増により、学級数の増加で、先生が目が届いているのか、心配。校庭もせまい。校庭をつぶして、プレハブ校舎建築はおかしい。早期の対策と小学校の建築増をお願いしたい。 ・新しい小学校をつくるという話が出ていますが、北部地区は児童数が少ないので、クラスが少ないです。小中学校が不足しているのは一時的なものに過ぎないと思うので、保育園の送迎サービスのようなスクールバスを出して、人数の少ない小中学校をしっかりと活用してほしいです。 ・人口急増に伴い、小学校の教室不足や校庭面積の狭さが、子供達の教育に悪影響とならないか心配しています。
子どもの居場所		9	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の数が多いため、学童保育が3年生までになってしまうのは、ある程度仕方ないにしても、子供が安心して立ち寄れる、または立ち寄りやすい場が欲しい。 ・子育てするなら流山を前面に出すのであれば、子どもがのびのび遊べる広場や緑を多く保って欲しい(都市開発でおおたかの森周辺の景観がビルばかり。) ・アンケートを記入していて、たくさんの資源があることを知りました。仕事をしていると、土日しか利用する機会がなく、土日に使えるサービスも少ないため、市在住者のニーズに合わせた(可能な範囲で)サービスができると嬉しく思います。 ・十太夫地区は公園が少なく、校庭は学童が使うため、遊ぶことができず、中学年になるまで、子どもだけで行ける場所は、周りにありませんでした。児童数も多くなり、小山小地区は、外で思いっきり遊ばせることが少なくなりそうで心配です。乳児・幼児・児童が共に楽しめることができれば、理想だと思います。